

戸 田 市 教 育 委 員 会 会 議 録			
招 集 期 日	平 成 3 0 年 1 0 月 2 5 日 (木)		
場 所	戸 田 市 役 所 教 育 委 員 室		
開 会	1 0 月 2 5 日 午 前 9 時 3 0 分		
閉 会	1 0 月 2 5 日 午 前 1 1 時 1 5 分		
教 育 長	戸ヶ崎 勤		
教 育 長 ・ 委 員 出 席 状 況	戸ヶ崎 勤	出 席	
	仙 波 憲 一	出 席	
	吉 田 辰 行	出 席	
	鈴 木 晃	出 席	
	土 肥 美 奈 子	出 席	
説 明 員	鈴木教育部長、熊谷次長、清水次長兼教育政策室長、		
	栗津副参事兼教育総務課長、武藤学務課長、		
	教育政策室川和田担当課長、小須田学校給食課長、福田生涯学習課長		
書 記	教育総務課総務担当 山本副主幹、片桐主任		
傍 聴 人	3 人		

会議の経過及び結果

教育長

日々の授業が試験の点取りをめざせば、生徒は「構成想像力を使用せず」「発動的の能力に乏しくなる」。これらは、明治の教育誌が述べているテストの弊害に関する指摘です。加えて、「生徒の点数崇拜は、自然公愛の心を損害し、危険なる讐敵心を培養する」「一箇の人間を養成するゆえんを忘れ、試験場一時の虚飾に備えるようになった」など、試験対策優先の教育への厳しい指弾もされています。

これは、明治時代の話ですが、昭和時代はというと、昭和31年に始まった戦後最初の学力テストは、昭和41年まで11回文部省によって実施されました。その間、再び自治体間や学校間の成績競争が過熱し、成績のふるわない児童生徒を当日休ませるなどの不正も横行しました。また、中学校の学力テストが一斉調査に改められた昭和36年から、「中学校を予備校化し民主的教育を破壊する」などとして反対闘争が各地で激化しました。学力テスト拒否等の闘争戦術に対して、起訴や懲戒処分などが行われたり、学力テストの法的な適否等を巡って法廷で争われる事態にまで発展したりしました。

これらを受けて、現在実施されている全国学力・学習状況調査の調査目的は、「全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。」となっています。

また調査結果の取扱いに関する配慮事項には「調査により測定できるのは学力の特定の一部であること、学校における教育活動の一側面であることなどを踏まえるとともに序列化や過度な競争が生じないようにするなど教育上の効果や影響等に十分配慮することが重要である。」とあります。

しかし、今年8月、とある自治体の市長が、この全国学調の成績を教師の手当に反映させる人事評価導入を検討中だというニュースが議論を呼び

	<p>ました。「全国学調の成績が政令指定都市で最下位なのに教育委員会に危機感がない。」との苛立ちは分からなくもありません。しかし、就学援助率が極めて高い学校があるなど様々な実態はさておき、鼻先の手当で教師に点数アップを迫る策などは、多くの研究データや過去の自治体の失敗例からしても心配になります。その自治体以外でも首長が調査の点数を上げることばかり考え、それを目的とした政策を迫る実態も少なからずあると聞きます。それにより筆記テストで測れる学力ばかり意識されがちになっていることが心配です。</p> <p>市長批判や教師への同情が多いようですが、一方で、「児童に家庭での学習方法等を、具体例を挙げながら教えるようにしましたか」とか、「前年度までに近隣等の中学校と授業研究を行うなど合同して研修を行いましたか」などは、他の政令市や全国よりもその自治体は特に低いことも気になります。</p> <p>子供の学力を高めること自体に反対する人はいないはずですが。調査を単に「テスト」で終わらせないためにも、本調査の目的をあらためて皆で共有する必要があると考えます。</p>
教育長	<p>ただ今から、平成30年第11回戸田市教育委員会定例会を開会いたします。初めに、前回の会議録の承認ですが、事前に会議録の内容を見ていただいておりますので、御異議がないようでしたら承認ということによろしいでしょうか。</p>
各委員	<p>了承</p>
教育長	<p>それでは、会議録に御署名をお願いします。</p>
各委員	<p>署名</p>
教育長	<p>次に、秘密会となる案件につきましてお諮りいたします。「報告事項⑤平成30年度優秀な教職員の表彰について」「議案第22号 平成30年度一般会計教育委員会関係12月補正予算（案）について」は、個人情報及び議会提出案件となりますので、秘密会で行うこととしてよろしいかお</p>

	諮りいたします。
各 委 員	異議なし
教 育 長	それでは「報告事項⑤及び議案第 2 2 号」は、秘密会とすることに決定いたしました。
教 育 長	<p>はじめに、「教育委員提案について」御報告いたします。以前の教育委員会にて委員より御質問のあった件について報告がございます。</p> <p>① ICT環境の整備について（鈴木委員）</p> <p>② 経済教育の進捗状況について（仙波委員）</p> <p>それでは鈴木委員から御提案のありました「教育委員提案① ICT環境の整備について」を事務局より説明願います。</p>
事 務 局	<p>① ICT環境の整備について報告します。</p> <p>ハード面について教育総務課から報告します。</p> <p>資料 2 ページ下段を御覧ください。文部科学省が取りまとめた「2018 年度以降の学校における ICT環境の整備方針」で目標とされている、学習者用コンピュータを 3 クラスに 1 クラス分程度整備し、1 日 1 コマ分程度児童生徒が 1 人 1 台環境で学習できる環境の実現に向け、今年度、市内小学校の普通教室と教育センターに学習者用タブレット型パソコン（Chromebook）2,001 台と Chromebook 40 台につき 1 台の保管庫を整備しました。それぞれの配置台数は資料一覧表のとおりです。</p> <p>タブレット保管庫は、エルゴトロンというメーカーのもので、最大 40 台まで充電でき、1 本の電源コードを壁のコンセントに接続するだけで、通常より 30%早く充電できる最新技術が採用されています。</p> <p>続きましてソフト面、活用方法について教育政策室から報告します。スライドを御覧ください。</p> <p>〈スライド投影〉</p>

	<p>夏季休業中に導入されましたので、9月から使い始めておりますが、子供たちはすでに文房具のように使いこなしています。例えば、この写真は自分の考えをプレゼンソフトでまとめて、タブレット型にして発表している様子です。動画も御覧ください。</p> <p>〈動画投影〉</p> <p>このように低学年の児童も迷うことなく使っています。すでにプログラミングの授業でも活用されています。</p> <p>〈保管庫写真投影〉</p> <p>この写真のように、保管庫もスムーズな活用が図られています。</p> <p>最後に体育の授業の動画ですが、跳び箱を跳んでいるフォームを動画で撮影し、すぐに自分の姿勢を確認しています。</p> <p>このように多くのタブレットPCが導入され、様々な場面で活用が図られています。</p>
教 育 長	何か御質問等がありましたら伺います。
委 員	<p>学校訪問の際にタブレットを使った授業を拝見しましたが、子供たちは躊躇なく自由に扱っています。</p> <p>今回 2,001 台導入したことで、何人に1台となりましたか。また、タブレットの充電はどれくらいもつのでしょうか。</p>
事 務 局	4人に1台程度です。文科省の整備方針は、3クラスに1クラス分程度ですので、もう少しで達成できます。また1回の充電で6～8時間、1日もちます。
教 育 長	ソフト面のことですが、昨日、教育委員視察で訪問した大阪府箕面市では、シングルサインオン対応となっているとのことでした。本市ではどうでしょうか。
事 務 局	学習系クラウド製品すべてがSAML2.0に対応しているわけではないので、

	なかなか難しい状況です。
教育長	来年度の全国学力・学習状況調査では、C B T（Computer Based Testingの略）による中学校英語のスピーキングの調査が行われる予定ですが、本市において円滑にC B Tが実施できるよう、早めの動作確認などを実施してください。
事務局	承知いたしました。
教育長	それでは他に御質問等がないようですので、続きまして、仙波委員から御提案のありました「教育委員提案② 経済教育の進捗状況について」事務局より説明願います。
事務局	<p>②経済教育の進捗状況について報告します。</p> <p>生涯学習課では、戸田市民大学として、平成29年度より「経済教育入門講座」を実施しております。</p> <p>第4次戸田市生涯学習推進計画に基づく、産官学民との積極的な連携の一環として、講師には一般社団法人CEEジャパン代表理事の中許善弘氏をお招きしております。</p> <p>平成29年度は全6回延べ160名の市民の方に受講いただきました。座学中心の講座とは異なり、多彩なアクティビティによるこの講座は、日常の出来事と照らし合わせながら、選択という意思決定がもたらす社会の仕組みや経済の動きについて学ぶ機会となっております。</p> <p>戸田市民大学の受講生は、人生経験豊富な方も多く、御自身の経験から出る多様な意見には、毎回、参加者一同、共感したり、新たな気づきがあったりと、発言も活発になされ、主体的に参加していただいております。</p> <p>平成30年度は、6月に2回実施いたしました。延べ60名の方に参加いただきましたが、講座申込者36名の内、新規の方が22名、リピーターの方が14名と、この講座に対する関心の高さが伺えるものです。今後は、12月と1月に実施を予定しております。</p>

	<p>また、経済教育については、戸田東小などの学校が研究委嘱校として研究を進めています。</p> <p>12月10日の戸田東小の研究発表の際には授業公開がされ、CEEジャパンの中許様には御講演をいただけるものと聞いております。</p> <p>また、昨年度に引き続き、夏季休業中に教員研修も実施いたしました。</p> <p>本市のほかに経済教育を推進している秋田県大館市に教育長が7月下旬に訪問し、今後連携を進めていくところです。</p>
教 育 長	何か御質問等がありましたら伺います。
委 員	<p>学校教育・生涯教育ともに年齢に応じ、定着を図っていることが素晴らしいと思いました。</p> <p>学校教育・生涯教育それぞれ、経済教育をどのような意義付けで実施しているか教えてください。</p>
事 務 局	<p>「経済教育」というと難しく捉えがちですが、学校教育では「生き方教育」と位置付けて実施しています。教科横断的な学びの土台になるような、そのような意義付けで実施しています。</p> <p>生涯学習では、これまでの社会生活や経済活動、人生において、今までの選択を振り返ったり、今後の糧にさせていただいたりする意義付けで実施しています。</p>
委 員	<p>経済という言葉が難しいイメージとなり誤解を招きやすいですが、人に対する理解や協調性、主体性などの非認知スキルを育成するのが経済教育です。先程、生き方教育と仰いましたが、いみじくもそのとおりです。生涯学習でも実施されていることはとてもよいと思います。</p>
教 育 長	<p>本市でもやり抜く力・gritを育成することに力を入れており、また、経済教育はPBL（Project Based Learningの略）を進める上でのひとつの手段であると感じました。</p>

事務局	<p>経済教育はP E E Rカリキュラムのうちのひとつですが、P E E Rカリキュラムは非認知スキルを育てるための基盤となるものです。セサミストーリーカリキュラムなどのキャリア教育等、経済教育と関わりの深いものと一緒に進めてまいります。</p>
委員	<p>まさしく「人生は選択の連続」なのですね。そして、他人との関わりや他人の考えを受け止めることでつながっていくのですね。</p>
委員	<p>戸田市はI C T教育に力を入れているというイメージが先行しがちですが、経済教育などで非認知スキルを育成しています。あくまでもI C Tはそのためのツールにすぎないのです。</p>
教育長	<p>I C T教育など目に見えるものは伝わりやすく、目に見えない非認知スキルの育成では何をやっているかわかりにくいのです。主体的・対話的で深い学びは目に見えず、本人にしかわかりません。教室を科学することにより、それを可視化したいとは考えていますが、目に見えないものに対してどのように取り組んでいるのか積極的にP Rしていかなければならないと考えています。</p>
教育長	<p>それでは他に御質問等がないようですので、続きまして、「報告事項」について申し上げます。本日は「その他」を含めまして6件の報告がございます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 平成30年度第2回奨学資金貸付内訳（新規分）について ② 中学校選択制による入学希望校申込状況について ③ 平成30年度人権教育指導者研修会の開催について ④ 第42回戸田市公民館まつりの開催について ⑤ 平成30年度優秀な教職員の表彰について【秘密会】 ⑥ その他 <p>秘密会となる報告事項⑤を除き、詳細につきまして、各所属長より報告いたします。なお、御質問につきましては、すべての報告が終了したのち</p>

	に伺います。
事務局	<p>①平成30年度第2回奨学資金貸付内訳（新規分）について報告します。</p> <p>奨学資金の貸付につきましては、年に2回、3月と9月にそれぞれ4月からの奨学生・10月からの奨学生を募集しております。今回、平成30年度第2回として9月3日から18日まで募集を行ったところ、4名の申請があり、4名とも貸付が決定いたしました。奨学資金は10月からの貸付となります。</p>
事務局	<p>②中学校選択制による入学希望校申込状況について報告します。</p> <p>9月20日現在、学校選択制に該当いたします児童数が、1,289名おり、そのうちの124名が学校選択により、通学区域外を選択いたしました。希望者の多い学校は戸田中学校38名、笹目中学校35名おりました。戸田中学校は、選択制の予定定員である25名を超えており、現段階では抽選となります。</p> <p>この結果は、10月12日に市HP、全保護者宛通知、学務課窓口にて保護者に通知し、10月22日から10月29日までの間、選択制希望者に志願先変更を認めた後、通学区域外からの希望者人数を最終確定いたします。11月5日に定員数を正式決定し、小学校を通し連絡します。定員を超えた学校については、11月17日（土）に抽選会を実施いたします。</p> <p>なお、抽選を実施した学校におきましては、当選者が私立中学校等へ進学した場合、その人数分、落選者を繰り上げで入学させることとなります。繰り上げは、2月20日まで行います。</p>
事務局	<p>③平成30年度人権教育指導者研修会の開催について報告します。</p> <p>平成30年度人権教育指導者研修会につきましては、11月20日（火）から12月7日（金）まで計4回開催いたします。</p> <p>第1回目は「インターネットによる人権侵害」、第2回目は「子どもと人権」、第3回目は「高齢者と人権」、第4回目は「同和問題と人権」をテー</p>

	<p>マに開催いたします。</p> <p>会場は、文化会館304会議室、時間は、午後2時からです。対象は、社会教育委員、人権擁護委員などの行政委員の方や、小中学校長、PTA会長、町会長・自治会長、市職員、一般市民等となっております。</p>
事務局	<p>④第42回戸田市公民館まつりの開催について報告します。</p> <p>第42回戸田市公民館まつりにつきましては、11月24日（土）から12月9日（日）までの3週にわたり、市内3公民館で順次開催いたします。主催は3公民館の育成サークルの代表者からなる、戸田市公民館まつり実行委員会です。</p> <p>1週目は、下戸田公民館で11月24日（土）及び25日（日）、2週目は、美笹公民館で12月1日（土）及び2日（日）、3週目は、新曽公民館で12月8日（土）及び9日（日）に開催予定です。時間は、いずれも午前10時から午後3時です。</p> <p>各公民館所属サークルの活動発表や作品展示を中心に、地域の小・中学生の作品展示なども予定しております。また、来場された市民の方が参加可能な催しも企画しており、たくさんの方の御来場をお待ちしております。</p>
教育長	次に⑥その他ですが、事務局より何かありますか。
事務局	特になし
教育長	以上で、「報告事項」が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。
委員	中学校学校選択制について、選択制で区域外の学校に入学後、元の通学区域の学校に戻りたいというような事例はありますか。
事務局	<p>今まではありません。しかし、選択制だけでなく、特別な配慮が必要な場合など柔軟に対応しております。その際は学校や教育相談等と連携を密にして対応しております。</p> <p>なお、学校選択制で区域外の学校を選択する理由は、アンケートによる</p>

	と、学校までの距離や部活動、友人関係が大半を占めます。
教 育 長	それでは続きまして、「議案第 2 1 号 彩湖自然学習センター開館時間の変更について（案）」を事務局より説明願います。
事 務 局	彩湖自然学習センターの開館時間については、戸田市立郷土博物館条例施行規則第 2 条の規定に基づき、午前 1 0 時から午後 4 時 3 0 分までとなっておりますが、冬至までの間、彩湖と夕焼けで映える山並みの景色が楽しめる期間にあたることから、日没時間を考慮の上、1 1 月 2 3 日（金、祝）から 1 2 月 2 4 日（月）までの間、開館時間を 1 5 分延長して、5 階展望室及び展望広場、1 階玄関までの通路の利用を認めるものです。 資料の写真のとおり、富士山や夕焼けが美しく御覧いただけます。
教 育 長	以上で説明が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。
教 育 長	それでは、特に質問等がないようですので、打ち切ります。議案第 2 1 号は、提案内容のとおり議決することに御異議ございませんか。
委 員	異議なし
教 育 長	異議なしと認め、議案第 2 1 号は提案内容のとおり議決いたします。
教 育 長	次に、次第の 6 その他の「次回の教育委員会の日程（案）」について、事務局より説明願います。
事 務 局	次回、教育委員会定例会の日程ですが 1 1 月 1 5 日（木）午前 9 時 3 0 分からの開催について、お伺いいたします。
教 育 長	それでは、次回の教育委員会定例会の日程は、事務局（案）のとおりでよろしいでしょうか。
各 委 員	了承
教 育 長	それでは、次回の教育委員会定例会の日程は、事務局（案）のとおり決定いたします。次に、その他ですが、事務局から何かございますか。

事務局	特になし
教育長	その他に委員から教育委員提案のテーマについて何かございますか。
委員	リーディングスキルテストの取組について、国立情報学研究所の新井紀子先生と共同研究されていますが、学力向上との関わりなど、現在の状況を報告してください。
事務局	承知いたしました。
教育長	視察が全国から殺到している状況です。
教育長	それでは、「報告事項⑤及び議案第22号」を議題といたします。秘密会とすることに決定しておりますので、説明員で議案に関係する職員以外は退席願います。
	【報告事項⑤を報告】
教育長	続きまして「議案第22号 平成30年度一般会計教育委員会関係12月補正予算（案）について」を事務局より説明願います。
事務局	<p>はじめに歳出から御説明いたします。小学校施設管理費及び中学校施設管理費において、今夏の猛暑のため、エアコン使用によるガス及び電気使用量の増加、漏水等による水道使用量の増加に伴い、光熱水費の増額補正を行うものです。</p> <p>次に、小学校施設整備事業において、戸田第一小学校建て替え中の校庭代替地として、戸田第一小学校近隣の民有地を平成31年3月～平成37年3月まで借り上げることに伴い、土地借上料を計上するものです。なお、当該土地は、現在建て替え工事中の戸田東中学校の運動部活動場所としても活用いたします。</p> <p>また、債務負担行為については、平成31年度当初より実施する各種業務について、平成30年度中に入札等の準備行為を行うため、債務負担行為を設定するものです。</p>

